

優あっぱれ 拍手に

中学校

- 県ユース(U-15)サッカー選手権大会香取予選会
3位 サッカー部
敢闘賞 菅澤仁志
- 県中学校卓球大会香取市部予選会
優勝 男子団体 男子卓球部
〃 女子団体 女子卓球部
- 北総中学校バスケットボール大会
3位 男子バスケットボール部
優秀選手賞 安藤直哉
- 春季香取郡中学校野球大会
優勝 野球部
最優秀選手賞 原大斗
最優秀投手賞 渡邊大樹
- 北総地区陸上競技大会
優勝 男子共通走幅跳び 大矢航平
4位 〃 砲丸投げ 森川裕平
5位 〃 棒高跳び 飯塚健宏
6位 男子総合 男子陸上部
〃 男子共通棒高跳び 越川剛志
7位 〃 1500m 千葉祐介
8位 〃 石井翼
〃 〃 800m 石井翼
- 水郷杯中学校ソフトボール大会
優勝 ソフトボール部
最優秀選手賞 今出川加奈
優秀選手賞 佐藤郁美

高校

- ソフトテニス千葉県選手権大会
2位 一般男子個人の部 並木宏友(木更津総合)

町長日誌

(4月1日～30日)

4月6日	多古中学校入学式
7日	久賀小学校入学式
11日	常磐幼稚園入園式
14日	高齢者大学・女性大学開講式
	豊饒のさと多古ふれあい事業実行委員会総会
17日	十余三老人クラブ喜楽総会
19日	民生委員児童委員協議会総会
24日	パシフィック・トレンズ ポップ・コンサート in 多古町
26日	建設災害協会の会
27日	あじさい祭り実行委員会
28日	区長会議
	旭市・多古町農産物安全・安心キャンペーン(船橋市)

募金へのご協力ありがとうございました

引き続きご協力をお願いします。

●東日本大震災
532,824円

各公共施設に設置した募金箱の合計額です。(5月1日現在)集まった募金は「日本赤十字社」へ送金させていただきました。

多古町でまたまたドラマ撮影

多古中央病院でドラマの撮影が行われました。手術中のシーンでは、外科の藤崎副院長が指導を行い、撮影終了後には「初めての体験でした。短いシーンでも大勢のスタッフがかわっていてびっくりしました」と話してくれました。



ドラマは、2時間ドラマの帝王で知られる船越英一郎さん主演の人気シリーズ『外科医 鳩村周五郎』。放送は夏ごろに予定していますので皆さんお楽しみに！

Tシャツが和ぞうりに変身!



4月10日、ギャラリーなかまにて「Tシャツで作る和ぞうり教室」が開催されました。

和ぞうりは、着古したTシャツをひも状に裂き、編み込んで作ります。作り方を教えてくれるのは、やなぎや小間物店の大木さん。この教室はとても好評で、町外からもたくさんの参加者があり、にぎやかな教室となりました。2回目の参加となる飯田サクさん(新町)は「上手に作ることができました。とても楽しい教室です」と話してくれました。

理容組合が被災者にボランティア

東日本大震災の影響により、福島県の介護施設から8人の入所者が、多古中央病院に避難されました。長い間散髪をしていなかった皆さんに、少しでもさっぱりしてもらおうと、理容組合の奥村さん(高野前)をはじめ役員さんが、それぞれ道具を持ち寄り、散髪と顔そりのボランティアを行いました。



皆さんの表情は緊張している様子でしたが、終わりに近づくにつれだんだんとリラックス。「とてもさっぱりとして、気持ちよかったです」と最後は笑顔で答えてくれました。

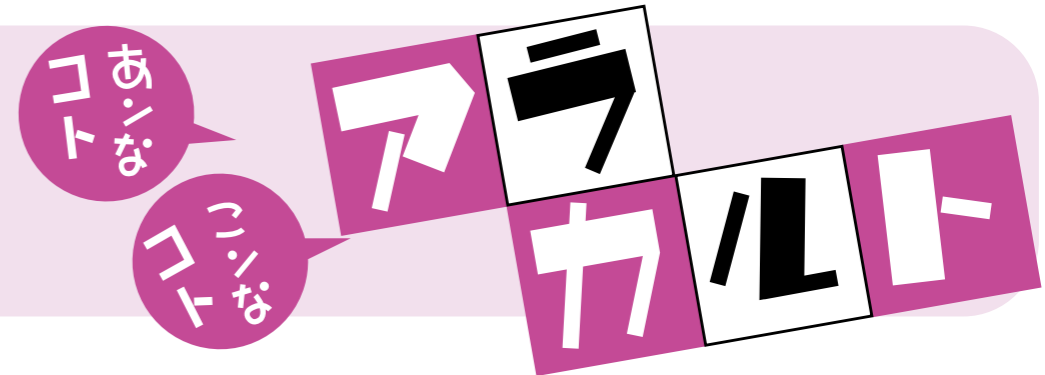
多古町からも元気を



4月24日、コミュニティプラザ文化ホールにおいて、アメリカ空軍太平洋音楽隊による『東日本大震災救援コンサート』が開催されました。

来場者がステージ上で音楽隊と一緒にダンスをするなど、とても盛り上がりました。ポップスから童謡までたくさんの曲が演奏され、多古町からも被災地へ元気を送ろうと、約400人の来場者が一になった1日でした。

町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292
多古町役場総務課広報係 ☎76-2611



被災地の状況とボランティア活動を報告

4月15日、多古中央病院の会議室において、小児科の中村先生が3月27日から4月3日までの8日間に行ってきた、東日本大震災の被災地での活動について報告されました。自治医科大学の卒業生で組織している震災支援プロジェクトチームの1人として、宮城県の南三陸町と登米市で支援活動を行ってきました。

東北地方ではもともと医師と看護師が不足しているなか、今回の大震災により医療を行うことがさらに困難な状況となったそうです。また、南三陸町にある志津川病院では、津波が襲い大勢の患者さんと病院関係者の命が奪われました。

中村先生は、内科外来のほか役場職員が不足しているため、事務作業の手伝いなど幅広い支援活動を行いました。患者さんの中には、津波により薬が流され自分が飲んでた薬が分からなくなった方や、診療中に泣きだしたりする方などもいて、過酷な状況だったそうです。

また、続けて被災地へと向かった医局長の斉藤先生は、4月14日から23日まで岩手県釜石市へ、主任看護師の鎌田さんは、4月14日から17日まで福島県郡山市で支援活動を行ってきました。



■小児科の中村先生



■被災状況と支援活動を報告する中村先生



■津波に襲われた岩手県大槌町役場



■避難所の臨時診療所で看護に従事する鎌田さん

ひまわり早く大きくなーれ

5月4日、塙区で春の親睦交流会が開催されました。この親睦交流会は、農地・水・環境保全事業の一環として行われているもので、今回で4回目を迎えました。

当日は、老人クラブや子ども会をはじめ、たくさんの方が集まり、ひまわりの苗を植えたり奉仕作業やレンコンの収穫などを行いました。塙ふれあい館ではヨモギの草もちつき、お雑煮や焼きそばなどが振る舞われ、100人以上の参加者があり、とても楽しい1日となりました。

町では11地区がこの事業に取り組んでいて、季節の花の植え替えなど、地域資源の保全のため元気な農村づくりを行っています。



■ひまわりの苗を植える子供たち



■塙ふれあい館でヨモギの草もちつき